

事例紹介

くにさき

大分県国東市立 武蔵西小学校

土曜スクールでeライブラリ！
～地域と協働した学習教室の実現～



武蔵西小学校では、今年度より土曜スクールをスタートし、eライブラリのドリルを活用しています。子どもたちの「確かな学力の定着と向上」に向け、地域アドバイザーの方々と協力しながら、学校と地域が協働して運営する学習教室の様子を紹介します。

自学習 大好きなPCで、意欲もアップ



パソコンドリルだから、集中力が続く！

武蔵西小学校では90分の土曜スクールのうち、45～60分をeライブラリでのドリル学習に割り当てています。

問題集だけで行っていた頃よりも、**大好きなパソコンを使って学習することで意欲的に取り組むようになり**、子どもたちがその日の目標を決めてから学習のふりかえりを行うまで、**時間を持て余すことがなくなった**そうです。

■今日の目標を決めて「記録ノート」に記入します

見守り役は、地域アドバイザーの先生

地域アドバイザーの先生は、子どもたちの学習を後ろから見守ったり、時には子どもと一緒に問題を考えながら学習教室を進めたりしていきます。地域アドバイザーの先生方が「頑張ったね」「すごいね」と声を掛け、優しく励ますと、子どもたちは少し照れながらも、嬉しそうな笑顔を見せてくれました。

こうした地域の方々との交流が、子どもたちにとって、いつもの授業と違った特別な時間になり、学習意欲向上にも繋がっているそうです。



■どこまでできたかな？

土曜スクールの運営とeライブラリの役割 ～国廣校長先生のお話～

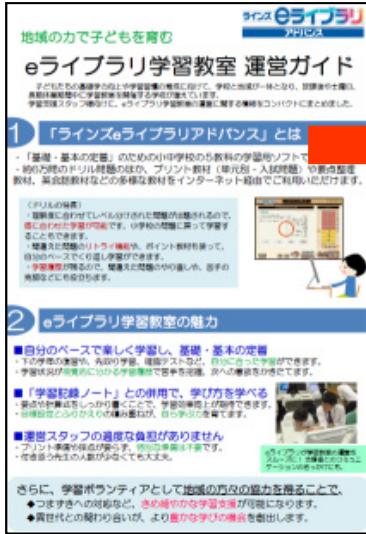


国廣 精一 校長先生

地域アドバイザーの方々が、学校近くの公民館で5年前から紙の問題集を使って水曜スクールを行ってきましたが、準備に時間がかかったり問題が限られてしまったりすることもあり、今年度から学校でeライブラリを使った土曜スクールを開始しました。

eライブラリなら幅広い問題に取り組ませることができ、間違えたときも子どもが自分で確認しながら前に戻ることができます。操作が簡単で丸付けの負担が少ないため、地域のアドバイザーの方も指導しやすいところがよいと感じています。特に問題が難しくなる高学年の指導時には、解説教材があることで大変助かっているようです。今後はアドバイザーと話し合い、水曜スクールでの活用方法も探りながら、活用出来ればと考えています。

今回の土曜スクールのスタートにあたり、地域アドバイザーの先生方に学習教室の運営ガイドをご紹介します。事前に時間配分や流れを確認でき、**初めて支援に入るアドバイザーの方々も安心して進行**することができます。



時間配分と使い方、FAQなどを掲載しています。学習ノートと併用し、目標設定とふりかえりをしっかり行うことがポイントです!

内容	時間	進行	備考
開始前の準備		①パソコンの電源を入れておく 学習記録ノート(+IDカード)を配布する	
1 はじめのあいさつ - 当日の受付、あいさつをして始める	3分	●こんにちは。学習教室をはじめます。お当番さん、はじめのあいさつをお願いします。	
2 目標設定 - 今日の日付を決めて、学習記録ノートに記入する	3分	●学習記録ノートに今日の日付を書きましょう。次に今日の目標を書きます。	●学習記録ノートの書き方についてもよいですが、
3 eライブラリの起動とログイン	3分	●eライブラリを開きます。 ●鉛筆と水色の丸い筆が重なっているマークをダブルクリックします。 ●【ログイン】ボタンから、自分のIDとパスワードを入れて、自分のページを開きます。 ●画面上自分の名前が出ているか、確認しましょう。	●学習記録簿の「ドリル学習」の画面が表示されます。 ●早くログインできた子どもが、他の学習している子どもを手伝ってよい。
4 ドリル学習(1)算数	20分	●はじめの20分間は算数の時間で、自分のペースでじっくり進めましょう。 ●計算問題は、自分でノートに書いて計算すると、 <i>カガク</i> きますよ。 ●探検して得点画面までいったら、記録ノートの○印を塗っていきましょう。	●子どもは子どもが、宿題やプリント類の持ち帰りも確認する。 ●終了時間の5分前に声をかける。

時間配分や必要な資料も参考にできます

内容	時間	進行	備考
ちょっと休憩 - ストレッチタイム	3分	●目も疲れたと思いますので、後半に入る前に、ちょっとだけ休憩しましょう。 - 手を動かして伸び - 音声を前に	●eライブラリの画面でも確認し、次の準備を怠りません。
5 ドリル学習(2)国語	10分	●ここから10分間は国語です。皆さんとても集中して取り組んで、このページをクリアしましょう。 ●読んだ上読んだ漢字は、に書いて覚えていきたいと思います。	
6 ふりかえり - 学習記録ノートに、ふりかえりを入れる。 - 最初に、学習した教科(記録)の数だけ数珠のスクリーン等のマス目色を塗る。	5分	●今日の学習のふりかえりを書きましょう。 ●学習が終わって、 <i>今日どんな勉強が楽しかったか?</i> 「今の気分」のところに書きつけてみましょう。 ●次に「今日のふりかえり」のところに、今日の学習がどうだったか、自分の感想で書いてみましょう。書かなかったことや自分の苦手な科も書き添えてください。 ●ふりかえりが書けた人は、記録の数だけ、スクリーンに色を塗りましょう。	●eライブラリの画面でも確認し、次の準備を怠りません。 ●eライブラリの画面でも確認し、次の準備を怠りません。
7 おわりのあいさつ		●お当番さん、おわりのあいさつをお願いします。	●PCの電源オフ、学習記録ノートを閉じて帰ります
終了後にすること		①学習記録ノートの記録内容を確認し、「先生のサイン」欄にサインやコメントを記入する。 ②忘れ物、PC電源オフの確認	● <i>かたがひ</i> ありがとう ●ハンコも嬉しい!

セルフ入りで進行も安心!

*eライブラリ学習教室運用ガイド・学習記録ノートは、お客様サポートサイトからダウンロードいただけます
⇒ <http://support.education.ne.jp/ela/>

学習教室を実践してみて ~協育コーディネーター 都留先生のお話~



都留 みな子先生

学習教室ガイドは時間配分もちょうどよく、流れもわかりやすかったので、これを指針としてできるとよいと思いました。7名いる地域アドバイザーも、「eライブラリお試し研修」ではかなり熱中して楽しんでおり、自分で体験することで、流れを簡単に掴むこともできました。

また、学習記録ノートは、今日の日付を決め、後で結果も確認することができるので、子どもたち自身の振り返りにとても効果的だと思いました。今後は子どもたちが間違えた問題を書き写すなどの工夫を図り、より充実した学習教室にしていきたいと思っています。

運営 こんな学校におすすめ

- 補充学習をもっと有意義な時間にしたい。
- 地域と連携して学習教室を運営したい。
- 学習ボランティアの力を活かしたい。
- eライブラリ活用のコツや運用ノウハウを聞きたい!

「eライブラリ」でお勉強

1. はじめのあいさつ
2. 目標設定
3. 「eライブラリ」のログイン
4. ドリル学習(1)算数(30分)
5. ドリル学習(2)国語(20分)
6. ふりかえり
7. おわりのあいさつ

実践事例やノウハウをお求めの学校様は、**ラインズにご相談ください!**